

【クラブ活動報告】

国際交流センターへの書籍寄贈

和歌山東ロータリークラブ

国際奉仕委員長 吉田 篤生

2023年3月6日、我々和歌山東ロータリークラブは国際奉仕事業として、和歌山県国際交流協会に書籍を寄贈させて頂きました。寄贈させて頂いた書籍は、ベトナム語書籍92冊、多文化理解関連書籍41冊、ウクライナ関連書籍を含む平和理解促進書籍35冊の計168冊です。昨年度も同様に121冊の書籍を寄贈させて頂きました。併せて289冊の書籍が和歌山県国際交流センターの本棚に並んでいます。センターに訪れた誰もが自由に手に取って、読書して頂けるようになっています。

今までの当クラブの国際奉仕事業は海外現地への支援を主とし、近年では2020-2021年度に地区の浄水器設置プログラムに参加しました。しかし、その後コロナ禍で海外へ赴くことが困難になりました。我々はクラブ内で話し合い、コロナ禍の日本で暮らす在日外国人の役に立つ事業こそ今の国際奉仕だと考え、国際交流協会に相談させて頂き、書籍寄贈の事業が始まりました。

コロナによる行動規制も落ち着きつつあり、今後ますます日本を訪れ国際交流センターを利用する方々も多くなることでしょう。我々和歌山東ロータリークラブ会員一同、その方々の生活の一助となることを期待しています。

最後になりますが、書籍の購入に際して地区補助金も使わせて頂きました。お陰様でクラブ単独で行うより、より規模が大きく効果的な事業が出来ました。これもひとえに地区の皆様のお陰です。地区の皆様に感謝申し上げるとともに、有意義な事業であったことを報告させて頂きます。ありがとうございました。

